

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和4年度学校評価計画

達成度(評価)	
A	: 十分達成できている
B	: おおむね達成できている
C	: やや不十分である
D	: 不十分である

1 前年度 評価結果の概要	<p>○本校の大きな課題である学力向上に研究主任を中心として全職員で取り組んだ。国語科の授業づくりについて職員の共通理解を図り、認識を深めずめられたことが、児童の学習意欲の向上、学力向上へとつながった。次年度は本年度の取り組みを基盤に、広げたり深めたりしていきたい。</p> <p>○人権意識・心の教育では、組織的に取り組んだことでいじめや人権への意識の向上につながった。今後は、保護者と連携した言葉の使い方やSNSへの指導と、気持ちを言葉で正しく伝える力や相手の意図を正しく読み取る力をつけ、コミュニケーション力を高めることで、良好な人間関係を構築させることが大きな課題である。</p> <p>○地域、保護者との連携については、PTA活動の工夫や充実、学校評議委員の支援や助言により、学校と地域や保護者と連携して、子どもの安全・安心を守ることに取り組めた。生活習慣・食習慣については今後も保護者への啓発を一層進め、連携して取り組んでいきたい。</p>
------------------	--

2 学校教育目標	<p>自ら学び、心豊かに、たくましく生きる児童の育成</p> <p>○子どもが生き生きと学習し、確かな学力を身に付けさせる学校 ○一人一人を大切にし、子どもの輝きをつくる学校 ○規律正しく、家庭・地域から信頼される学校</p>
----------	---

3 本年度の重点目標	<p>①学力向上に向け、国語科の授業研究を中心に、表現力や思考力(活用力)を高めていく。さらに、スキルタイムで基礎学力を着けていく。</p> <p>②すべての教育活動を通じて、いじめや差別の防止に努める。</p> <p>③一人一人の特性に応じた支援を行い、自立と社会参加の基盤を作る特別支援教育の推進を図る。</p> <p>④家庭や地域と情報を共有し、PTAと連携して教育活動を強化する。</p> <p>⑤基本的生活習慣や生活規律を重視し、情報発信を通して家庭への啓発に努める。</p>
------------	---

4 重点取組内容・成果指標	中間評価	5 最終評価	主な担当者
---------------	------	--------	-------

(1) 共通評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
●学力の向上	●全職員による共通理解と共通実践	●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師の割合が100%になる。 ●「授業づくりのステップ123」を意識した授業づくり及びふり返りの実践を達成した教師の割合が100%になる。	●教職員間でマイプランを共有する。また、「授業づくりのステップ123」を校内研修の時間等で確認して、授業を構成する際もふり返る際も活用することで取組の促進を図る。							(研究主任・副主任) 松永・鶴田・井上
	○学習内容の定着に向けた分かりやすい授業及び習熟ための実践	○授業の流れを視覚化するボードを活用して授業を行ったという教師の割合が100%になる。 ○学習に関するアンケートにおいて「学習した内容がわかった、できるようになった」と回答する児童の割合が90%以上になる。	○どの教科でも「授業づくりのステップ123」を踏まえ、児童が「主体的に学ぶ時間」を確保することを意識した授業実践を行う。 ・学習単元の内容及び習熟度に応じて、TTや少人数といった学習形態の工夫を行う。							(研究主任・副主任) 松永・鶴田・井上
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○道徳科に関するアンケートにおいて肯定的な回答をした児童が90%以上になる。 ○心を育てる教育に関するアンケートにおいて肯定的な回答をした保護者90%以上になる。	・一人一人を大切に人権教室(年間3回)と「いじめ命を考える日」に人権・いじめ命に関するアンケート(毎月)を適切に実施する。 ・友達に温かな言葉を書き合う「ハートタイム」(毎月)を実施する。 ・道徳科の授業づくり、エンカウンターに関する校内研修等を年間1回以上実施する。							(道徳教育担当、人権・同和教育担当) 田代・古川
	●いじめの早期発見、早期対応体制の充実	○いじめ防止等(いじめの定義、いじめの防止等のための取組、事案対処等)について組織的対応ができていると回答した教師が100%となる。 ○いじめのない学校づくりへの取組に関するアンケートにおいて、肯定的な回答をした保護者が90%以上となる。	・いじめの認知・寛知に対する対応マニュアルの再検討を行い、全職員による研修会を実施する。 ・毎月の児童アンケート、年間1回以上の保護者アンケートを実施する。 ・児童と担任による個人面談を計画的に年間2回以上実施する。 ・全職員による支援会議をもとに、いじめ・不登校への対応をチームとして組織的に行う。							(教育相談担当) 鶴田・相島・山田
	◎自らのよさや肯定感を高め、目標や夢をもって努力しようとする意欲を高める教育活動の推進	○Q-Uアンケートにおける「学校生活満足群」に属する児童が、1回目より2回目以上上がる。 ○「将来の夢や目標」に関するアンケートに肯定的な回答をした6年生が90%以上になる。	・児童が「わかった」でできた達成感のような授業づくりに向けて校内研修等の充実を図る。 ・「良さ見つけカード」や「良い行動の共有・称賛」などに取組む。児童の自尊感情(自己肯定感情)を高める。 ・自分の将来の夢や希望について考える授業を計画的、積極的に行う。 ・学級活動や各種体験活動において、自分の成長を児童自身が自覚できるように、活動の見通しと学びの振り返りを行う活動を仕組む。							
●健康・体づくり	●望ましい生活習慣の形成	○食育や健康教育への取組に関するアンケートにおいて肯定的な回答をした保護者が90%以上になる。 ○ゲームやテレビ、インターネットなど、家庭で決めた時間を守れていることに関するアンケートにおいて肯定的な回答をした保護者が75%以上になる。	・学級活動において、栄養教諭による食育授業を実施し、「早寝、早起き、朝ごはん」の意識を高め、定期的に実践を振り返り、生活時間と食事のとり方の改善を行う。 ・給食において適量の配膳を行い、残菜を減らす意識を高め、習慣付けを行う。 ・毎月1日の「ノーテレビデー・ノーゲーム・ノースマホデー」を定着させ、自主的、計画的に規則正しい生活を送る実践力を高める。							(体づくり部) 山崎・黒田・末次・小宮・平尾・岡田
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外勤務時間の上限(月45時間、年間360時間)を遵守し、勤務時間を意識した働き方改革を推進・定着させる。	・毎週の定時退勤日の確実な実施に努める。 ・退勤時刻の上限を設定し、退勤時刻までの時間を個人で効率的に活用する意識化を図る。 ・各自の業務改善に対する意識や実行力を高めるための研修会を年間3回以上実施する。							(学校安全衛生担当) 山田

(2) 本年度重点的に取り組む独自評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組内容	成果指標 (数値目標)	具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
○地域・保護者との連携	○PTAとの連携による行事や教育活動の円滑な実施 ○地域人材を活用し、地域の特色を生かした教育活動や体験活動の推進	○保護者参加型の教育講演会への参加者が60%以上になる。 ○地域人材、施設、文化財等を活用した体験活動への取組に関するアンケートにおいて、肯定的な回答をした保護者が90%以上になる。	・学級懇談やPTA活動の教育講演会などの機会に、スマートフォン等の使用状況や弊害、また、学力・学習の現状について教師と保護者、保護者同士の情報交換の機会や座談会を行い、学力向上、生活習慣の向上への機運を高める。 ・教育課程の中に人材活用や体験学習を位置づけ、総合的な学習の時間や各教科の時間において地域人材、施設、文化財を計画的に活用する。							(地域連携担当、PTA担当) 井上・山田・平尾
○特別支援教育の充実	○交流学級の指示的風土作り ○地域や保護者への啓発 ○UD教育の充実	○特別支援教育に関するアンケートにおいて交流学級、校内における指示的風土づくりが進んだと回答した教職員が90%以上になる。 ○特別支援学級の児童の学習の様子を保護者や地域の方が参観したり、参加したりする活動を毎学期に1回以上実施する。	・特別支援教育、UD教育に関して研修会を実施し、校内環境のUD化を実現する。 ・特別支援教育に関わる支援会議等を充実させ、個別の支援計画・指導計画の整備を進める。 ・障害者理解の人権集会を行い、特別支援教育に対する理解を求める。 ・必要に応じて巡回相談を依頼し、ケース会議を開く。							(特別支援教育担当) 古川・末次・大坪・田原

5 総合評価・次年度への展望	<p>●…果共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育</p>
----------------	-------------------------------------